



国内9例目!

鹿児島県の肉用鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜確認!!

農場所在地：鹿児島県南さつま市

飼養羽数：約5,400羽

疫学関連農場：鹿児島県南さつま市（1農場約7,600羽）

【経緯】

○鹿児島県は、2月10日（土）、死亡羽数が増加している旨の通報を受け、農場への立入検査を実施した。

○農場での簡易検査が陽性であったため、遺伝子検査を実施した結果、2月11日（日）、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認した。

※ 引き続き下記の衛生管理をお願いします。

◎毎日の健康観察

死亡羽数の増加（1日の死亡率が過去3週間の平均の2倍以上）

※死亡率が2倍未満であっても、通常と異なる症状（まとまって死亡している、元気がない、餌食いが悪い、沈うつ等）、生産面での異状（産卵率の低下等）にも注意してください！

◎飼養衛生管理基準の遵守の徹底

- 衛生管理区域、家きん舎に立ち入る際の手指消毒
- 家きん舎ごとの専用衣服と長靴の着用
- 出入りする車の消毒
- 防鳥ネットの破損有無の確認、修繕
- ネズミ等の小動物対策、駆除
- 農場周辺への消石灰散布

農場への侵入を防ぐため、確実に消毒を実施してください！！

◎異状を発見したら、直ぐに家畜保健衛生所に通報!!

⇒ 048-521-1274